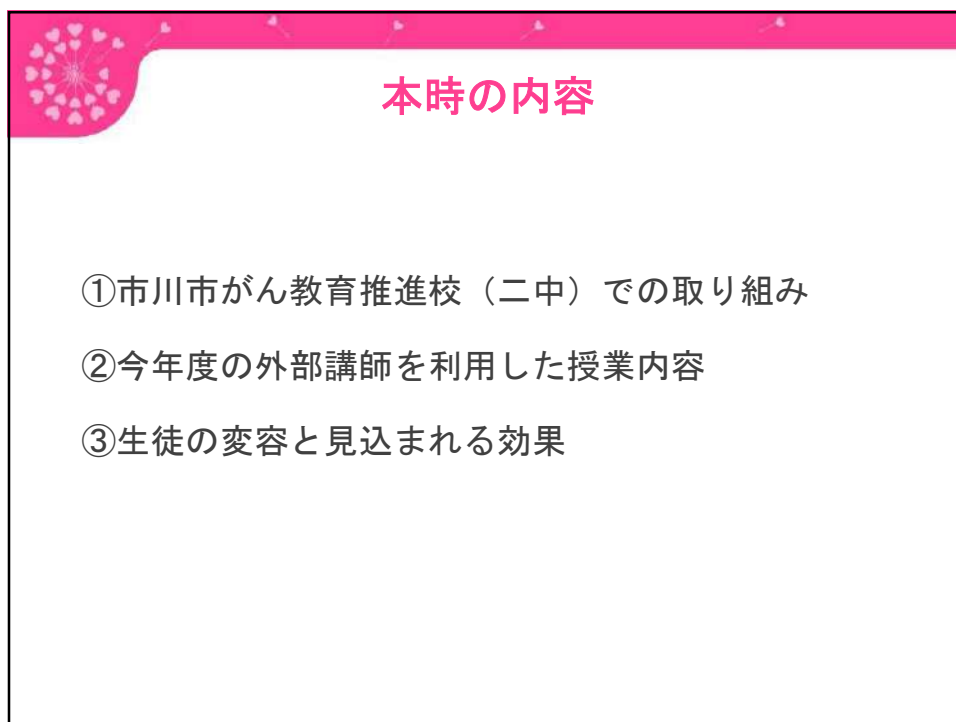




1



2

二中での取り組み

WORK

①外部講師によるがん教育授業

- ・ ピンクリボンアドバイザー講師
- ・ 小林によるがんサバイバー体験記
- ・ 東京歯科大学市川総合病院 がん専門看護師
- ・ 千葉県立がんセンター医師 音楽療育について
- ・ teal blue japanコラボ授業
一般社団法人シンクパール



3

二中での取り組み

②検診啓発活動（健康委員会）

- 3月～7月 がん検診啓発ポスターの掲示
(近隣の商業施設等)
- 4月 学区自治体の回覧板にがん検診
啓発チラシを入れる
- 6月 がん検診の呼びかけとがん研究
研究費の募金活動

③全校集会での発表

- 7月 ヘアドネーション経験生徒による発表

4



5



6

R二中での取り組み

WORK

④がん教育の分掌を設置（1学年1人健康委員会担当）

⑤教科・単元との連携

学年	教科	時数	単元	内容	担当者	場所
2年	保健 体育	1	健康な生活と病気の予防	・がんの発生と予防	体育 T	教室
	家庭科	2	私たちの消費生活と環境 私たちの食生活	・社会保障や保険の すごろくやかるた ・がん患者の食事	家庭科 T 栄養 T	教室
	特活 or 道徳	1	3-1 生命尊重 4-2 思いやり	・がん患者の経験談	小林 or 外部講師 がん経験者	教室 体育館
	理科	1	動物の体のつくりと働き	・細胞のつくりと はたらき	理科 T	教室
	キャリア or 道徳	2	仕事分担シミュレーションシート 2-(6)、4-(5)(6)	・家庭内の仕事を知り、 自分の役割を考える	担任 T	教室
3年	理科	1	生命のつながり	・細胞分裂	理科 T	教室
	社会	1	財政と国民の福祉	・社会保障制度に ついて詳しく学ぶ	社会 T	教室
未定	音楽	1	「音楽と生活」	・音楽療法について	音楽 T	音楽室

7

がん教育3STEP 授業

①保健体育「単元：健康な生活と病気の予防
内容：がんの発生と予防」



②がん教育講演会（医療従事者）
千葉県がんセンター 副病院長 鍋谷先生



③がん経験者体験記（養護・坂井、教諭・小林）
授業道徳ローテーションに組み込み（後期）



各教科単元と連携へ

例：家庭科

「単元：私たちの食生活・がん患者の食事・家庭の役割」
内容：がんかるたや家事調べ

8

がん教育によって見込まれる効果①

①正しいがんの知識を身につけられる

- インターネットは間違った情報もある
- 「知らない」⇒恐怖や不安になる

食生活を見直してみたい、生活リズムをいかにとってほしい、
食べられなくても、食べてもらうためにインターネットでがんについて
調べる！

・がんは他人のことだと思っていたけれど、意外と身近な病気だと思った。
・将来、自分ががんになるかもしれない、と感じた。だから、がん検診は
しなくては、今からがんの知識は身につけておきたい。



②がんサバイバーのいる生徒や保護者が相談しやすい環境ができる

- 生徒や保護者からの相談が増えた
- 言わないけれど、悩んでいる人は多い



9

③「痛み・苦しみなく生きている今」に感謝できる

がんは治る人と治らない人がいて、最悪なケースもあるというところを知った。
また、生きているということは当たり前じゃなくて、幸せなこと
を覚えることができた。今、健康なこの命を大事に1日1日の生活を楽し
み生きていることと思いました。

人にはいつても死んでしまう可能性もある
ので一生懸命に生きる。

自分、身近な人にもがんの方がいい、という考えを改めて
知ったり、何年か一日も全力で過ごさないと。

がんは自分にとって遠い存在であると思うことができた。
実際に考えてみると、そんなことはなくて、どんなにがんが
怖いものでも自分からなくて自分も生きていけるかもしれない
ということも身近で実感することができた。
だから、「今」を楽しく生きていこうと思うようになった。

がん、って聞いていつも、大変な病気、怖い病気、という感じが
思っていたけれど、今回話を聞いて、がん患者本人もつらいし、
その家族も人も、とっても大変なんだと思う。だから
自分にできることをしなきゃ、1日1日大切に生きて
生きていることに、もっと感謝したいと思った。

10

⑥市川市のがん検診率UP

- 早期発見⇒「がん」で親を失う生徒を減らせる
- 早ければ5年後には検診対象年齢に！！
- 熊谷市では、がん教育を実施してから検診率UP

毎年検診していても、がんを見つけることが
難しく遅れてしまうことがあると知った。
絶対に定期的に検診しようと思った。

昨日は、熊谷市で講演
いただきありがとうございました。
いそがしから帰るなり
「がん」いろいろ知ることが
できました。これから聞いたら
はるかに親身に聞いています。
(お母さんにも聞いています)
これからお母さんお父さんに
多方面での活躍をお祈り
しています。

⑦子宮頸がんワクチンについて知る

- 男性も接種することができる
- 目的・効果・副作用を理解・納得して受けることが大切

13

メッセージカード

健康や命の大切さ、がん検診のこと・・・
今日学んだことをカードに記入して、
家族や大切な人に伝えよう。



14



がん教育を進める上で気を付けていること

- ①校内職員への周知と理解
- ②外部講師との打ち合わせ時間の確保
- ③児童・生徒・保護者への配慮
- ④医療知識の習得とアップデート